

1 概要

日程、場所:平成29年6月8日(木)、マニラ

○概要:

- (1) 第1回会合以降のフィリピン政府の政権交代を踏まえ、本対話の枠組みについて以下を確認。
 - ①目的は、食料安全保障の強化及びフードバリューチェーンの構築のために両国の官民が協力することによって、農業・食産業の発展を図ることとすること、
 - ②政府間対話と官民フォーラムで構成すること、
 - ③参加者については、日本側は農林水産省、外務省(在比日本国大使館)、JICA、JETROを基本とすること、フィリピン側は農業省、農地改革省、国家灌漑庁、貿易産業省(DTI)、食品薬事管理局(FDA)を基本とすること。
- (2) フィリピンにおける農業の機械化・近代化、コールドチェーンを含む農産物物流の現状と課題、フィリピンへの投資促進措置等について両国からプレゼン及び意見交換。
- (3) 次回第3回会合においてフードバリューチェーン構築に向けた課題と今後両国が取るべき対応の骨子について策定を目指すこと、次回の官民フォーラムの開催に向け両国で調整すること、などについて合意。

2 出席者

日本側: 山口農林水産省国際地域課長、坂海外投資・協力グループ国際交渉官、在比日本国大使館公使、JETRO、JICA 他

フィリピン側: カナヤン農業省次官、農業省事業局、計画評価局、事業開発局、貿易産業省中小企業局、投資委員会 他

